

中心市街地の今を発信！

Chukatsu NOW

VOL. 11
2023.3

寄居駅南口駅前整備が完成を迎えます！

☎ 中心市街地活性化推進室(☎581・2121内線431・432)

町では「寄居町中心市街地活性化基本計画」に基づき、“笑顔あふれる、誇れるまち”の実現を目指し、平成30年度から中心市街地の活性化に取り組んできました。

今年度は「寄居町中心市街地活性化基本計画」の事業期間最終年度であり、寄居駅南口駅前の整備事業が、関係者の皆様のご協力により、ついに完成を迎えます。

これまで、寄居駅南口駅前広場や中央通り線、寄居駅南口駅前拠点施設Yottecoおよび賑わい創出交流広場YORIBAの整備などを行ってきました。また、YottecoとYORIBAを合わせて「寄居駅南口駅前拠点」とし、指定管理者制度により、管理運営を行います。

「新たな町の顔」となる寄居駅南口駅前をより多くの方に愛着を持っていただき、活用していただくことで、町の賑わいの創出と活性化につなげていきます。



今後の予定

- 4月29日(土・祝) オープニング式典・イベント
 - 4月30日(日) オープニングイベント
- ※詳しい内容については、本誌4月号でお知らせします。

「より・E土曜塾」、 「より・E英語塾」

今年度の取り組みを振り返って

今年度の「より・E土曜塾」、「より・E英語塾」は、従来の対面型に、同時双方向のオンライン型と後日視聴できるオンデマンド型を加えたハイブリッド形式で展開しました。子どもたちからは「楽しいし、よく分かるから続けたい」、「分からないところを理解するまで教えてくれた」、保護者からは「受講料無料の学習支援に、本当に感謝している」、「回数が増えるとよい」等の声をいただきました。4月からの新たな学校生活で、学習の成果が発揮されることを願っています。



株式会社きぬのいえが受賞しました！

「彩の国埼玉環境大賞」優秀賞

株式会社きぬのいえ(武町)が「彩の国埼玉環境大賞」優秀賞を受賞されました。この賞は、環境保全などに取り組む個人・団体、SDGsなど環境・社会・経済に統合的に取り組む事業者を表彰し、その功績をたたえるものです。同社の事業である、衣服染め直しサービス「SOMA Re:」(ソマリ)が、環境問題となっている衣料廃棄等の課題解決につながる取り組みとして評価され、今回の受賞となりました。吉田昌弘社長(写真中央)は「これからも常に『環境』というキーワードを頭に置いたものづくりやサービスの提供を心がけていきたい」と話してくれました。



▲左から小山選手、川瀬選手、小袖選手、中山選手

Honda陸上競技部が町を表敬訪問

ニューイヤー駅伝・2連覇達成！

元日に行われた第67回全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝)において、Honda陸上競技部が大会2連覇を達成し、2月2日に寄居町を表敬訪問しました。当日は長谷川隆二部長、井上義男副部長、小川智監督、大会に出場した小山直城選手、中山顕選手、小袖英人選手、川瀬翔矢選手ほか関係者の皆さんから、出迎えた峯岸町長に優勝の報告とともに応援への感謝が伝えられました。役場ロビーでは優勝旗も披露され、お祝いムードに包まれました。



吉田和暉さんが全国大会優勝！

第71回全日本大学サッカー選手権大会

1月1日に国立競技場で開催された第71回全日本大学サッカー選手権大会決勝に、桐蔭横浜大学4年の吉田和暉さん(男衾中出身)が出場し、チーム悲願の初優勝を果たしました。吉田さんは「16年続けたサッカーの集大成を出すつもりでこの大会に挑み、決勝までの全試合フルで出場しました。決勝の試合前はとても緊張しましたが、楽しくプレーし、チームの優勝に貢献することができました。いままでのサッカー人生で、一番うれしかったです」と話してくれました。

内田健太さんがヒューストン・マラソンに出場！

2年連続で入賞しました

1月15日に開催されたヒューストン・マラソン大会に、埼玉医科大グループの内田健太さん(城南中出身)がエリート選手として招待され、強豪選手がそろう中、見事6位に入賞しました。なお、内田さんは昨年の4位に続き、2年連続の入賞となりました。内田さんは「後半きつくなり、厳しいレースになったのですが、順位を上げて6位入賞という形でゴールできました。満足できる結果ではありませんが、海外のレースに出場するという貴重な経験ができたのは大きな収穫だったと思います。これからも頑張りますので、応援よろしく願いいたします」と話してくれました。



江原輝さんが全国大会出場！

第43回全国中学校スケート大会

2月4日から7日に長野市エムウェブで開催された第43回全国中学校スケート大会のスピードスケート競技500mと1000mに、江原輝さん(城南中1年)が出場しました。結果は500mが33位、1000mが67位でした。江原さんは「特に500mは、今の自分の力をすべて出し切ったレースができました。スタートが得意なので、集中して全力で挑めました。僕に足りないのは持久力と、スケートティングの基礎です。来シーズンに向けて、もっと努力したいです」と話してくれました。

